

水中照明器具用埋込ボックス (真水・一般水専用)

品番	適合灯具
YK20067	YAX73990
	YAX73991
	YAX73992

●器具の取り付けには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

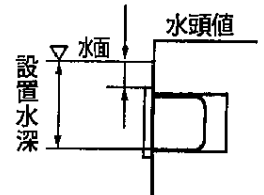
工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実にこなす。施工に不備があると、感電・漏水の原因となります。ただし、施工は防水処理が重要になるで、プール等を施工される建築工事業者様と十分相談してから行なう。
- 電気設備技術基準にしたがい、必ずC種 (特別第三種) 接地工事をする。接地が不完全な場合、感電の原因となります。万一の漏電時に備えて必ず電源側に漏電遮断器を設ける。
- この器具は真水・一般水専用です。それ以外での使用は腐食による浸水・漏電の原因となります。
 - ・設置場所と条件は下記に従う。

設置場所	水質	水温	最大設置水深	水頭値	最大水槽容積
プール 噴水 池	一般水道水 工事用水 自然水	45℃以下	水深5m以下	15cm以上	0.2m ³ 以上
川				5cm以上	



* プールの残留塩素濃度などは、厚生労働省の水質基準に準じて管理する。
残留塩素濃度が異常に高くなると、灯具及び埋込ボックスが腐食・劣化・変色します。

- 器具の改造及び、構成部品 (ソケットなど) の交換はしない。
感電・漏水・浸水の原因となります。

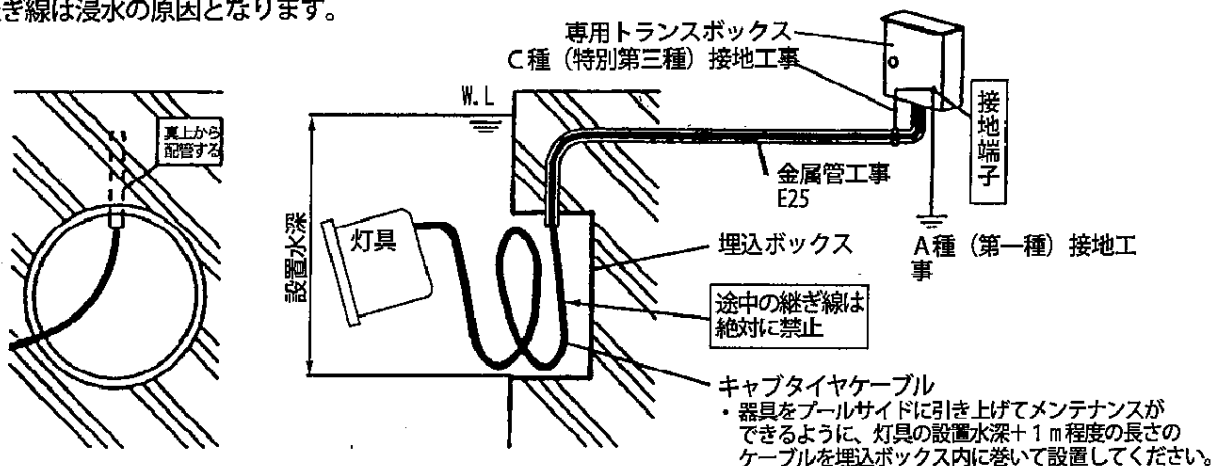
施工上のご注意

- 電源ケーブル引込み用配管 (薄鋼電線管 25 E が適合) と、電線ケーブル貫通部分は必ず確実にコーキング処置を施してください。コーキングが不完全な場合、プールの漏水及び配管内への浸水、腐食の原因となります。
 - ・コーキング剤はプールの材料に対して接着性が良く、金属に対する腐食性のないもので、高粘度で流動性の低いコーキング剤をご用意ください。

市販コーキング剤の例

- ・コニシボンド製 水中ボンドE380 (エポキシ樹脂)
- ・信越化学工業製 プライマーMT (前処理剤) + RTVゴム・KE45 (コーキング剤)
- ・東芝シリコン製 ME121 (前処理剤) + TSE392 (コーキング剤)

- この器具は水中照明器具用埋込ボックスです。水中以外での点灯は器具故障の原因となります。
- 電気配線工事は、電気設備技術基準の第234条『プール用水中照明燈等の施設』、内線規定3550節『水中照明灯などの施設』にしたがって行なってください。専用ダウントランスボックスから器具に至るまで、必ず一本のケーブルのまま (途中で継ぎ線をしない) で配線してください。水中での継ぎ線は浸水の原因となります。



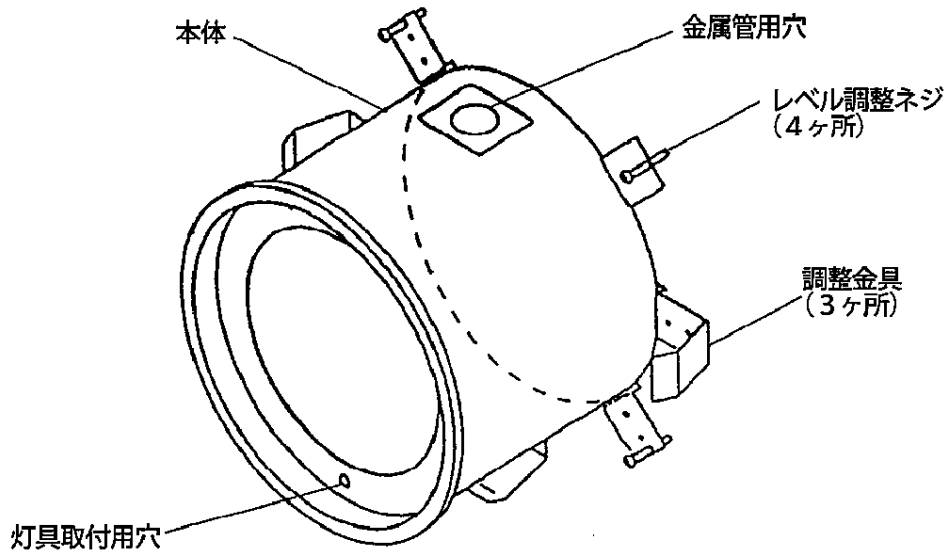
- 多灯でご使用の場合は配線長を合わせてください。やむをえず配線長が異なる場合は一番短い配線長に合わせてトランス入力端子を選んでください。不備がありますとランプ短寿命の原因となります。

各部のなまえと取付け方



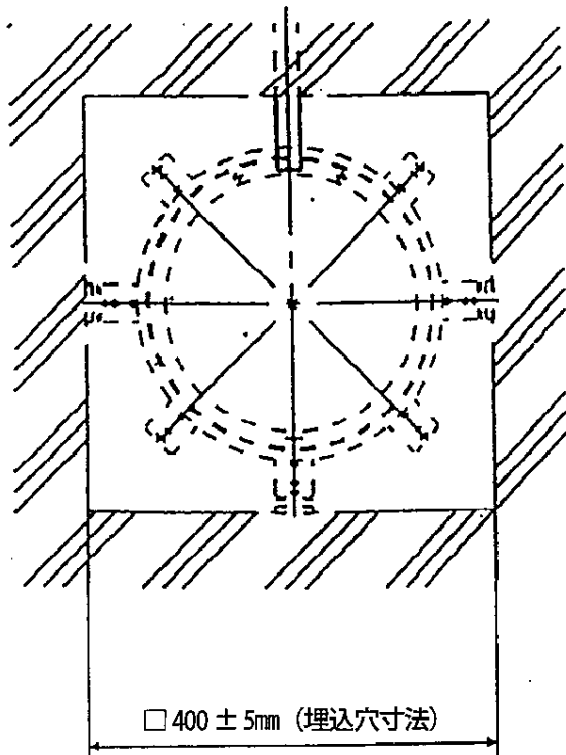
警告

●施工は取扱説明書にしたがい確実にこなう。
施工に不備があると、感電・漏水の原因となります。

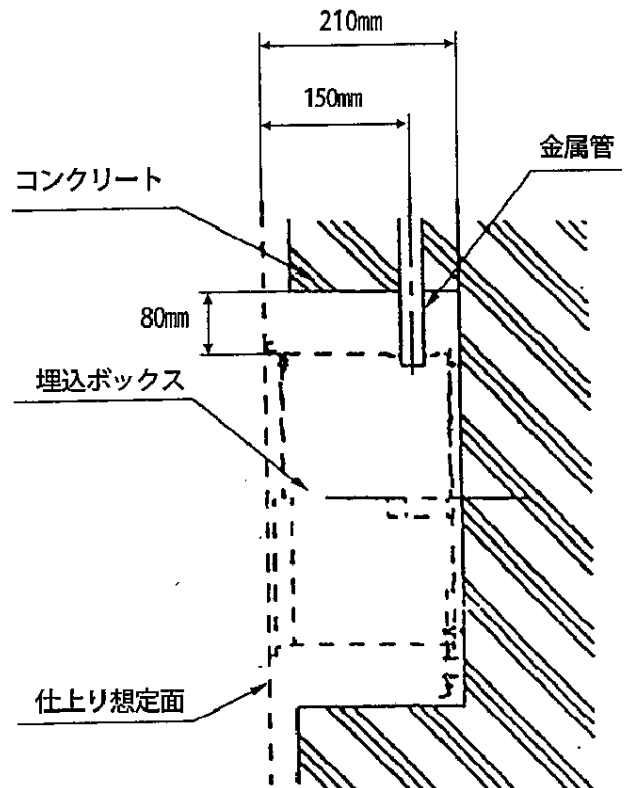


1. 埋込穴をつくる

- ・コンクリート打設前に金属管を配管する。
壁面に設置する場合、必ず真上から配管する。
感電の原因となります。

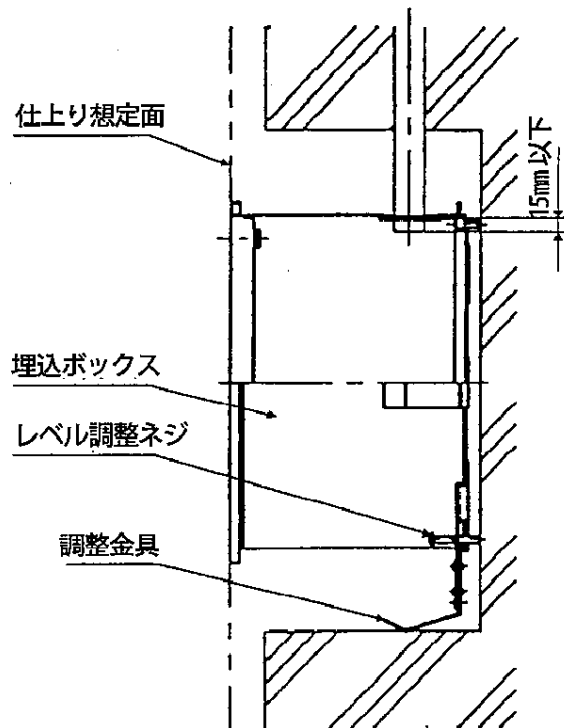
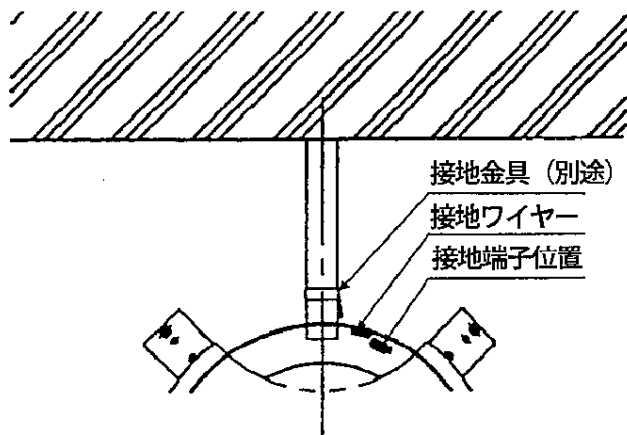


□400 ± 5mm (埋込穴寸法)



2. 埋込ボックスを取付ける

- 接地用ワイヤーを金属管にクランプする。(接地金属：別途)
接地が不完全な場合、感電の原因となります。
- 本体下側の調整金具を手で曲げて金属管の本体内側への露出部分寸法を15mm以下に調整する。
露出長さが長すぎると灯具が取付けできません。
- レベル調整ネジで仕上り想定面に合わせる。

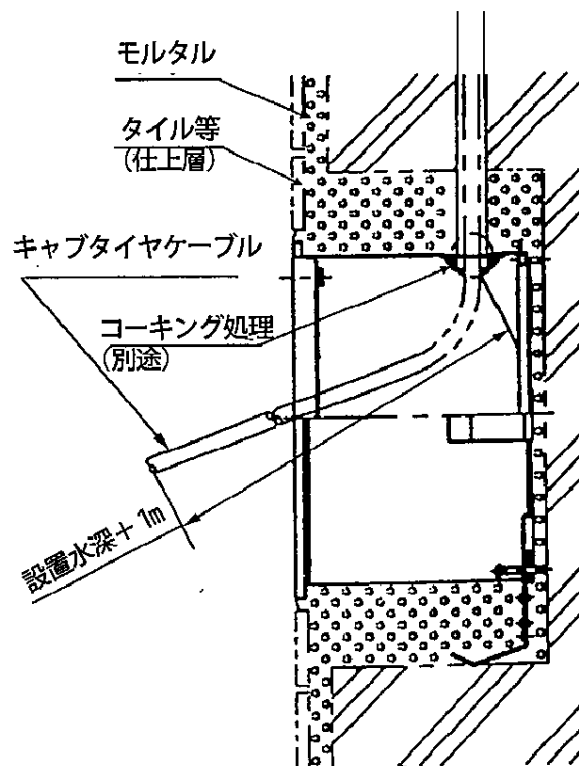


3. 壁面を仕上げる

- モルタルを十分詰込む。
- タイル等仕上層を完成させる。

4. 電源ケーブルを金属管に通す

- キャブタイヤケーブルを金属管に通し、必要長さ(設置水深+1m程度)を確保する。
キャブタイヤケーブルの出代が短い場合、水上での保守点検ができません。



5. コーキング処理を施す

- コーキング剤を用いて、金属管の出代部分及びキャブタイヤケーブル貫通部分全体をコーキングする。

* 灯具の取付けは、灯具に同梱の取扱説明書にしたがい確実にこなう。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具の改造及び、構成部品の交換はしない。感電・漏水・浸水の原因となります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・工事店に相談する。感電の原因となります。

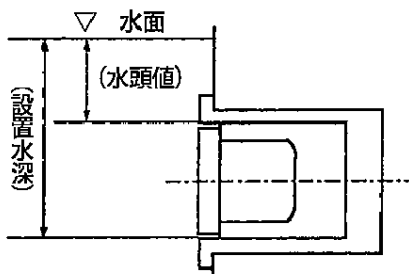
注意

- 水温45℃を超える水中では使用しないでください。ケーブル劣化による感電の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置場所により環境ストレスはことなります。ご使用期間が10年に満たなくても発錆があればすぐに点検・交換をしてください。また、設置して10年(※)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をしてください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

お客様へのお願い

- この器具は水中専用器具です。点灯の際には、器具が完全に水没していることを確認してください。

- 水頭値15cm以上
(川の場合5cm以上)
- 最大設置水深5m以下



- ミニハロゲン電球は湿気に弱いいため、水中照明器具用途ではランプ寿命が短くなる場合があります。予めご了承ください。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は1年間です。但し、消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログを参照ください。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換



注意

必ず電源を切って行ってください。
感電・やけどの原因となります。

- お手入れについて 水中では表面に藻・貝殻が付着することがありますので、定期的に清掃・保守点検を行なうことをお勧めいたします。
- ランプ交換について 灯具のランプを交換する際には、灯具の本体表示にしたがって、必ず指定のランプを使用してください。